

～第2回里山探検隊～

大災害から50年が経過した 徳山白谷崩壊地の見学会を実施

平成27年8月5日(水)に開催した第2回里山探検隊において、昭和40年の奥越豪雨により大崩壊が発生した徳山白谷崩壊地(岐阜県揖斐郡揖斐川町徳山地内)の見学会を実施しました。

この徳山白谷崩壊地は、徳山ダムの完成により見るができなくなりましたが、今回、徳山ダムの連絡船「とくまる」に乗船し、ダム湖を渡り徳山白谷まで行き、災害発生から50年が経過し緑は戻りつつあるものの、災害発生前とは大きく変わった地形などの様子をパネルなどを使い説明しながら見学していただきました。



徳山白谷崩壊地



※崩壊地(写真奥)

第2回里山探検隊では、ほかに地谷第2砂防堰堤工事現場・山の谷第1砂防堰堤・徳山ダムなどを見学し、揖斐川町坂内坂本「もろかの里」では「手織りはたや・ブラストアート」などの工芸体験を行いました。



地谷第2砂防堰堤工事現場



山の谷第1砂防堰堤



工芸体験(ブラストアート)



徳山会館前にて